

1 日 時 平成30年7月27日（金）19:00～19:45

2 場 所 東淀川区役所 3階 304会議室

3 出席者の氏名

（東淀川区区政会議 魅力あるまちをつくろう！部会委員）

新庄 聡美議長、中井 まひる副議長、岩本 敬子委員、佐野 一廣委員、中村 由紀美委員
乗上 永枝委員、森田 敏広委員

（東淀川区役所）

西村地域協働まちづくり担当課長、古川保健福祉課地域協働まちづくり担当課長代理、
畠山総合企画担当課長、中島企画調整担当課長、吉岡窓口サービス課長、
山田保険年金担当課長、川上総務課長代理、前田出張所長、
池辺保健福祉課担当係長、島田保健福祉課担当係長 他

4 委員に意見を求めた事項

議題（1）平成29年度東淀川区運営方針自己評価
（2）今後の取組みの方向性について

5 議事内容（発言者氏名及び個々の発言内容）

○池辺係長 皆さん、こんばんは。

それでは、定刻となりましたので、ただいまより平成30年度東淀川区区政会議魅力あるまちをつくろう！部会を開催いたします。

委員の皆様におかれましては、ご多忙にもかかわらずご出席賜りまして、まことにありがとうございます。

本日の司会進行を務めさせていただきます東淀川区役所保健福祉課地域協働まちづくり担当、池辺でございます。よろしくお願いいたします。

初めに、地域協働まちづくり担当課長の西村よりご挨拶申し上げます。

○西村課長 皆さん、こんばんは。地域協働担当課長の西村です。

本日は、何かとお忙しいところ、この区政会議、魅力あるまちをつくろう！部会にご参加いただきまして、本当にありがとうございます。

5月28日に学習会をしまして、6月26日に部会を開催しまして、平成29年度の運営方針の振

り返り等につきましてご議論をいただいたところでございます。本日はその取りまとめの部会と本会となります。これまでのご意見を踏まえていただいて、平成31年度に向けて予算とか、取組の方向性などを見出していきたいと考えておりますので、どうぞ忌憚のないご議論をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

○池辺係長 続きまして、本日の定足数を確認いたします。

本日、5名の委員のご出席いただいております。出席者数、委員定数9名の半数以上でありますので、この会議は有効に成立していることをご報告いたします。

本日の議事録につきましては、区政会議の委員の定数の基準及び会議録等の公表等に関する規則の規定に基づき、発言者ごとの氏名とその発言内容を記載した議事録により後日公表させていただきますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

会議録案ができ次第、本日発言いただきました委員の皆様にご確認いただきたいと思っております。後日、文書をお送りさせていただきます。

また、本日、会場で何枚か写真を撮らせていただきたいと思っておりますので、ホームページなどに掲載させていただくのに支障がある方につきましては、後ほど事務局にお声かけいただきますようお願いいたします。

続きまして、お手元の資料の確認をさせていただきます。

まず、「平成30年度 第2回東淀川区政会議 魅力あるまちつくろう！部会」と書かれた議事次第がありますでしょうか。

以下につきましては、資料確認については、議事次第の配付資料と書かれたところ、それに沿いまして確認したいと思います。

続きまして、「出席者名簿及び配席図」が次第の後につけておりますので、ご確認ください。

あと、送付資料のほうになりますので、お手元にご用意いただきたいと思うんですが、送付資料1「東淀川区政会議部会別の委員名簿」、送付資料2「東淀川区政会議運営要綱」、送付資料3「平成29年度東淀川区運営方針の達成状況」送付資料4「各部会議事録概要」、あと当日資料1としまして、本日置かせていただいているんですけれども、「今後の取組みに向けた区政会議への意見まとめ」という資料になっております。

以上、お手元にありますでしょうか。不足等ございませんか。

それでは、ここから新庄議長に進行をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○新庄議長 議長の新庄です。

それでは、早々議題に入ります。お手元の次第をご覧ください。

初めに、議題1「平成29年度東淀川区運営方針自己評価」議題2「今後の取組みの方向性について」、区役所よりご説明をお願いいたします。

○西村課長 地域協働まちづくり担当課長の西村です。

まず、議題1について、ご持参いただきました送付資料3「平成29運営方針の達成状況（概要）」というのをご覧ください。

昨年度の2月、今年の2月なんですけれども、年度内振り返りをいたしました後、今年度の部会で平成29年度の運営方針の自己評価についてご説明させていただいたところではありますが、今回の資料は、前回の部会等で配付いたしました概要版に取組や評価を追記いたしまして、達成状況がわかりやすく確認できる通知簿のような一覧表を作成しておりますので、ご覧ください。

詳しい内容につきましては、今まで学習会とか部会で一度説明させていただいておりますので、今日は割愛させていただきます。

次に、議題2について、でございます。

当日資料1「今後の取り組みに向けた区政会議での意見まとめ」をご覧ください。

この間、5、6、7月と学習会、部会でご意見いただいたことを取りまとめております。事前に送付させていただきました送付資料4「各部会会議概要」を基に意見の一覧表を作成しておりますので、その内容を説明させていただきます。

魅力あるまちをつくろう！部会では、おおむね10個ぐらいのご意見があったかなと思います。

最初に番号1番を振っています、これは学習会でいただいたご意見でして、職員のeラーニングについて、地域を担当する職員のeラーニングの内容について、例えば「地活協って何？」というようなことをクイズなどにして待合室で流して、地活協のPRに活用してはいかがでしょうかというご意見をいただきました。

それから2番目が、窓口サービスの業務目標達成状況ということで、受託者の満足度、窓口サービスで受託者への満足度96%はちょっと高すぎるのではということで、それから1階の委託業者のスタッフとかは丁寧に対応してくれているけれども、2階のほうで対応がよくないように感じるというご意見がありました。

それから3つ目に、市民活動総合ポータルサイトということで、このポータルサイトについて、例えばボランティア人材が必要な場合とかになかなかメリットがあるので、登録しても使えるんじゃないかなということで、ただ登録がしにくいのでWi-Fiとかがある場所で区役所のほうからセミナー等を開催して登録のお手伝いをしてほしいなというご意見でした。

それから4番目に、窓口発見プロジェクトのほうで、現在、まち歩きのイベントとか多くやっているんですけれども、東淀川検定などまち歩き以外のイベントも考えていきたいということで、ぜひ皆さんもご参加していただければどうですかというご意見でした。

それから5番目、区民まつりについてなんですけれども、区民まつりについてはたくさんご意見をいただきました。今年、区民まつりが変わるというようなことをもっとPRしたらどう

ですかとか、場所が狭いのではないとか、小学校のグラウンドとかも借りてはどうですかとか、トイレの数とかそういった意見もいただきました。それからもっと若い人をターゲットにアルコールとかも提供したりとか、バンドを呼んだりして若い人に来てもらったらどうですかとか、それからステージイベントをもっと中心にして、今までパレードとかでおみこしとか負担があったんですけども、そういうのを軽くしてはどうですかとか、それからそもそもこの実行委員会の立ち上げから一般募集をして、区を盛り上げるようなイベントにかかわりたいという人の声も聞いていたらどうですかというご意見をいただきました。

それから6番目に、新たな担い手の発掘ということで、地域貢献したいけれども、働いている世代というのはなかなか忙しくて集まらないというようなことで、その中でできる人がやるということになると、本当に一握りの人しか集まらなくて非常に苦労しているというご意見がありました。豊新のほうから事例の提供をいただきまして、こちらのほうは逆に地活が声かけして提案とか協力をしてもらってバザールのイベントなどをやり、ボランティア活動を地域で広げることができたと。やってみたらボランティア活動とか、地域貢献したいという人は結構いらっしゃるので、そういう方が埋もれているのをどう発掘していくかというのが大事なんじゃないかなと。地域のボランティアに若い人、新しい人を取り入れていくような仕組みをつくらないといけないのではというご意見をいただきました。

それから7つ目に、コミュニティ回収ということで、これは8番目も同じような意見ですけども、ごみの回収をするのにコミュニティ回収ということでやっていけば、地域のほうの財源にもなるのでいいのではないかという事例と、逆にその場合、トラブルがあったときに逆に地域が対応していかないとあかんということで、デメリットもあるよというような話でした。

それから9番目に、地域担当制ということで、今年度から地域に出向く職員の地域担当制について、ちょっとスタンスが変わりまして、災害の時の避難所の開設をメインに取り組むということになっているんですけども、こういうことがちゃんと地域に伝わっていますかというご意見です。

それから10番目、小学校のプールについて、大阪北部地震があったんですけども、その辺で地震のときに大丈夫ですかというご意見でした。

今まで学習会と部会でいただいた主な意見は以上でございます。

○新庄議長 ありがとうございます。

以上の区役所からの説明でご不明な点、質問等ございますか。大丈夫ですか。

では、今ご説明いただいた参考資料を踏まえまして、この後、8時からの本会で議長の私から報告する内容について、皆様から幾つかの重要性の高い項目について議論し、さらに意見を賜りたいと存じます。

まず初めに、当日資料1「今後の取組みに向けた区政会議での意見まとめ」の中で重要項目

を2つ選んでいただき、その理由について備考欄にメモしていただきたいと思います。時間は3分とりたいと思います。その後、項目ごとに集計しまして、各委員さんからご意見を伺いたいと思います。

それでは、始めてください。

(意見等記入)

○新庄議長 それでは、時間となりましたので、まずは項目ごとに集計したいと思います。

○西村課長 すみません、ちょっとその前に私の説明で間違っていたところがありましたので、訂正させていただきます。

9番の地域担当制のところ、私、「災害のときの避難所開設をメインで取り組む」という言葉を入れましたが、これは資料の中に入っていなかったと思いますので訂正をしたいと思います。避難所開設については、本来地域のほうで開設していくものであるというところから、誤解を招くような表現をしてしまいましたので申し訳ありません。

○新庄議長 では、まず項目ごとに集計したいと思います。

乗上委員、発表をお願いいたします。

○乗上委員 どの意見を出したらいいかということですね。区民まつりと、私個人としては魅力発見プロジェクトなんですけれども、これはおいといて、コミュニティ回収です。備考欄の部分も言うんですか。

○新庄議長 はい。後で。

○佐野委員 公募委員の佐野です。

私は、5番の区民まつりと、それと6番、新たな担い手の発掘という点を重要ではないかなと考えております。

○新庄議長 ありがとうございます。では、岩本さん。

○岩本委員 岩本です。

私は6番の新たな担い手の発掘と、9番の地域担当制が防災とかそういうことを考えているのかなと思って上げたんですけれども、やっぱりこの時世、私たちの会でも防災のお話をさせていただいて身近に感じたので、備えは必要だなと思うので、これを取り上げました。

○森田委員 森田です。

僕も5番、6番、区民まつりと新たな担い手の発掘、これを選びました。

○中井委員 公募の中井です。

5番と6番を重要項目の2つに選択しました。

○新庄議長 ありがとうございます。

新庄は、まずこの1番のクイズ形式でという「地活って何？」というPRということと、そ

れから区民まつりの5番を重要項目とさせていただきました。

ということで、集計させていただきますと、1番が1人、それから5番が5人、6番が4人、7が1人、9が1人、このような結果になってございます。

それでは、区役所からこの各項目に選んだご意見を聞かせていただいているいいですか。

○池辺係長 5番、6番が一番多かったのですが、各委員さんからその理由をお願いしたいと思います。

○乗上委員 豊里南の乗上です。

区民まつりに関しては、まだ動き出してからいろんな人の意見を聞いているというイメージで、全然いまだに固まっていないんじゃないかなという気がします。方向性もわからないし、そこがちょっと問題かなと。来年に向けて今動き出したと思えばいいのかなと思っています。

6ですね。6に関して私は選んでいないんですけども、担い手の課題は難しいなとしか言いようがないので、すみません。うちはPTAさんもよく動いていらっしゃるが、でも自分の役目以外に何かしようという動きはなかなか難しいかなという感じがします。

○佐野委員 では、公募委員の佐野です。

5番、6番を選択した理由です。

まず、5番と6番の総じてですが、この中で見てもわかりますように、やはり意見が多数出ているという点から、委員の中でもいろんな意見がこういったことで出てくるということは、非常に関心の高いテーマかなというのがまず1点です。

5番につきましては、区民まつりは非常に東淀川区民にとって認知されているものでありまして、非常に皆さん楽しみにしているということも考えられます。さらに地域の魅力を発信するために、この区民まつりというのはいいい機会であります。したがって、これを充実したものにすることが非常に魅力あるまちをつくろう！部会にとっては重要なものではないかなと、そういう観点からこれを選びました。

6番につきましては、これも同じくですけども、今度は何か魅力あるまちをつくろうといいましても、本当に人材、人が一番重要だと考えております。したがって、新たな担い手というものが登場してこない、この東淀川区もどんどん他の区に負けていくのではないかなと思います。

そういったことから、地域貢献するためにどのようなことをすればとか、こういったことが地域を知っていただくことでお役に立てることがありますよとか、そういった器を用意してあげることができれば、何とかこういった新たな担い手が発掘できるのではないかなと、そういったことを考えたことで、これを選びました。

以上でございます。

○岩本委員 西淡路の岩本です。

区民まつりについては、もう地域で区民まつりには参加しないという意見で、今年を糧にして来年に向けてもっと地域が後押しするような仕組みを今回変更するチャンスで変えていただけたら、地域の方も参加するんじゃないかなと思っております。区民まつりはみんなの楽しみで今まで何年もやってきましたので、いい方向を見つけていったらいいと思います。

それと6番目は、地域で活動しているんですけども、やっている人が70、80歳の人が多い参加しています。私もこの会に出て場違いやだなと思う年齢なんです。こういう会は若い人が出て新たな意見を言われたほうがいいかなと思って、今、ものすごい気持ちが下がっているんですけども、いろんな人の意見も大切ということで参加させてもらっていると思っています。だから新たな人が、新しい人が入ればその会もまた新しい風が吹いて変わっていくので、そういう道をつけていっていただきたいなと思ってこれを選びました。

○森田委員 森田です。

5番を選びましたのは、皆さんの言われていたとおり、東淀川区としてのビッグイベントかなとは認識していますし、これぐらい大きなイベント、他にあまりないのかなと思っていますので、今回のように場所が変わったりとか、新たな形になるということなので、もっと議論して今回どうなるか僕も不明やなと思っている点が確かにたくさんありますので、そういった意味ではたくさん意見を出して今回やってみて、いいものをつくっていくというふうに議論すべきこの部会の内容だと思ったので挙げました。

あと6番は、これも皆さんとも同じですけども、町内会とかでも同じ、これは必要なテーマと思っていることですので、若い人が出てきてほしいというのはどこでも言われていることやと思いますので、ボランティアの話でこういうふうに活用したら来れますよ、ということをお前の勉強会か何かでお聞きしたので、実際にそういったボランティアをしたい人への呼びかけというのを僕としてもいろいろ実行していきたいなと思ったので、その意見の出し合いというか、そういったテーマを話すべきかなと思ってそれを挙げさせてもらいました。

以上です。

○中井委員 公募の中井です。

5番と6番についての意見なんですけれども、区民まつりについてなんですが、意見も出ていましたように、今までどおりのメンバーに加えて、実行委員もそうなんですが、出店であったりだとか、出演であったりだとかというところに一般に募集をかけるというところが運営に関してもそうなんですけれども、そこが地域にかかわる一歩かなというふうを感じる部分もあるので、たくさんの応募があるかどうかはわからないんですけども、まず第一歩としてそこは取り組んでいってみてはどうだろうと思っています。それこそが次のテーマである、新たな担い手の発掘というところにつながっていくのかなというふうに感じます。

「新たな担い手の発掘」という文言なんですけれども、担い手というのは一体何を担うのか

というところで、非常にこの地域自体を担わないといけないというようなイメージがあるので、かなり重たいようなイメージを持たれる方が若い方も多いんじゃないかなというふうに感じます。もし運営方針とかに載せるのであれば、少し文言を柔らかくするだとか、工夫があればもう少し見え方が違うのかなと感じます。

地域貢献というところに関しても、貢献という言葉はすごく重いと思うんですね。一体、誰にとって何が地域貢献になるのかとか、では、あなたの考える地域貢献は一体何なんですかというところの掘り起こし、そこから深掘りすることからが必要ではないかなと考えています。今出てきている、とにかく担い手を発掘する、いないから掘り起こす、地域貢献、何が地域にとって貢献なのか、私のする何が貢献になるのか、というところも全くこの文面では見えてこないの、具体的に分けることによって、これだったら私でもできそうというところから入り口になってくるのかなというふうに感じました。

以上です。

○新庄議長 下新庄の新庄です。

私は1番を選んだ理由は、「地活協は何？」というまず問いかけが一般的にPRで周知するのが大事で、これは地活協がどんなものか見えるようになるなということを考えました。

それと区民まつりについて、を選びましたが、これは実行委員的な運営方法とか、新しいステージ、それから婚活という意見もいただいていたので、魅力あるまちをつくろうというところに東淀川区住んでみたいまちというところで、この地域に根差している人材を発掘できるいいチャンスではないかな、と。同時にボランティアをしていただく方を見つける、また自主的に動いていただける方がこの場で活動していただけるということで、重要でないかなと選びました。

それでは、このような意見がございました。区役所よりご意見や補足、31年度事業に反映できるような部分がありましたら、対策・対応方針などをご説明いただけますでしょうか。

○西村課長 どうもありがとうございます。地域協働担当課長の西村です。

非常に重要な意見をたくさんいただいたように思います。今すぐこれをやります、ということはここではなかなかできないので、いただいたご意見について私の思うところでお話しさせていただきます。

区民まつりについてですけれども、今まで区役所の前でやっていたんですけれども、なかなか制限が多くて広げることができなかったの、今年度初めて豊里中央公園に変更してやっていこうということで、皆さんの期待も非常に高いということがよくわかりました。よく伝わりました。私たちとしては、子どもたちがまず楽しんでもらえるようなアトラクションとかを盛り込んだ内容で、また区役所も中に入って行ってやっていけるようなということで考えておまして、多分実行する途中で今進んでいない、どうなっているのかなというご心配をいただい

ていると思います。実際にステージでございますとか、参加いただくようなイベントについて、ようやく集計をしているところなんですけれども、実行委員会形式ということもありまして、実行委員会が開催されて初めてそれが決定されるということで、それが7月末ということで、そういうところからもなかなか皆様のほうには遅いなど、9月のイベントやのに何やってるねんみたいに見えるかもしれないんですけれども、それは一歩ずつ、今年度については着実に慎重にやっていきたいと考えておりますので、ぜひこの区民まつりにご参加いただいて、また問題点とか見つけていただいて、来年に向けた反省をいろいろとしていきながら、来年はもっといいものにしようと考えております。

今年度はとにかく暑い中で、炎天下の中でこのまつりを実行するに当たって危険があつてはいけないし、また倒れる人があつてはいけないしとか、ステージをやっても1つの演目で最低10分では短い、15分とか、20分とかやっていただいたら一体幾つの団体にやってもらえんねやろうとか、その辺探りながらやっていくと、さあ、皆さん来てくださという形で手を挙げてもらっても、実際に舞台に立ってもらえるんやろうかというふうな心配もあつて、慎重にやっているところもございます。

今年度を見ていただいて、来年どうしていこうみたいな意見をまたいただきながら、よりよいイベントにしていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひします。

それから「新たな担い手について」なんですけれども、前回は豊新地域のお話を中村委員のほうからいただきまして、すごく参考になりました。豊新地域では地域版の保健福祉計画というのをつくっていただいたんです。その中で地域の課題は何なんやろうとか、地域で何ができるんだらうかというようなことをお話しいただく中で、今まで地域活動にあまり参加していただけないと思っていた20代、30代の方も参加いただいて、日ごろ仕事でお忙しいのになかなか来られへんやろうなという方でも、夜だったらいけるよとか、土日だったらいけるよとか、そんなことで参加いただいたということもあるとお聞きしております。

このことから、若い人は参加できないんだという思い込みはよくないんじゃないかなど。何らかのきっかけがあれば地域の活動に参加したいという、地域の役に立ちたいというようなことをお考えの住民の方はたくさんいらっしゃるんだということをお前提にやっていくということで効果があるのかなというふうに思いました。

地域保健福祉計画につきましては、まだ豊新地域でできたところでした、今、井高野地域と新庄地域のほうで策定途中でございます。またそれ以外の地域につきましても、この保健福祉計画をつくる中でいろんな方に集まっていただいて、問題出しをして解決策とか考えていただく機会をつくっていくことが、まず一つは新たな担い手の方の参加を促すことができるのかなと思ひまして、これも運営方針の中には地域保健福祉計画の地域版の策定というのは書いておるんですけれども、これをできるだけ前に進めていくように考えていきたいと思っております。

全てに言及できなかつたんですけれども、区の方針としてはそのようなところかなと考えております。

新庄議長のほうからご意見をいただいた部分についてもちょっと触れます。1番の職員のeラーニングについてということでは言っていました。直接そのまま使えるかどうかかわからないですけれども、現在、新たな取組としまして、地域で、1階のところに祭りのポスターを掲示するようにしたんです。地域でどんなことをやっておられるかというのをできるだけ見てもらえるように、ということで、少しずつですけれども、地域の活動を区役所に来られた方にも見ていただこうと考えております。ポスターであつたら張っているところしか見れないので、あと待合室のモニターを使ったりとか、動画を使ったりとか、少しずつそういう技法も使いながら、地域がどんなことをしているかというのについて、広報を強めていきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

○新庄議長 中村さん、来られましたか。

○中村委員 聞いた中では同じ意見です。

○新庄議長 では、皆様からいただいた意見をまとめまして、5番の区民まつり、それから6番の新たな担い手の発掘という項目を本会でご報告させていただきます。それにつきまして、付随しましてこの1番の職員eラーニング、「地活協って何」ということを皆様にPRできるということの内容も含めて発表させていただきたいと思っております。ご意見の中身は、先ほど伺った内容で私がかちょっとかいつまんでお話しさせていただきます。

○中村委員 ちょっといいですか。時間、大丈夫ですか。

初回の区民まつりとかの学習会のときに、時間が間に合わずに欠席しているの、区民まつりのことについて意見だけ、1つ言ってよろしいですか。

すみません。東淀川区の区民まつりという部分で日にちが変わるとか、全体の縮小感がある中で、吹田の市民まつりというのと同じにはできないとは思っているんですけれども、実際、あそこが市全体で取り組んでいる感じがします。今回の吹田市のお祭りで言ったら、商店街であつたり、江坂方面と吹田の駅前方面と2日間に分かれており、各イベント会場設営で言ったら、すごい大きな取組をされています。そこを求めているのではないんですけれども、どちらかといったら東淀川区でも商店街であつたり、いろんな地区のいいところをもっと吸い上げて、それをトータルに取りまとめる事業の方向にしないと、東淀川区のよさが伝わらないのではないかなと。中央公園はもちろんみんなの憩いの公園で、健康の日の集いとかで利用させていただいてはいますけれども、本当に局所的な公園というのと、区役所前で今までやっていたものが、東淀川区の全体が見える中で言ったら、どちらかという小さくまとまったかなという感じなんです。実際に人が使うという部分ではありだと思っておりますが、他の魅力発信という、この魅力あるまちをつくろう！部会で提案するのであれば、方向性としては他の区の人が見てもと

か、長く住み続けて他の魅力を発信するのであれば、できればいろんな区のいろんなよさがわかるような、商店街であったり企業であったりのPRの場にはできないかなというのをちょっと感じました。参考に、すみません。以上です。

○新庄議長 ありがとうございます。

時間も迫ってまいりましたので、この辺で終わっておきたいと思います。

本日は皆さんからたくさんの意見が出され、大変有意義な会議になったかと思えます。ここからは進行を事務局にお返しいたします。

○池辺係長 新庄議長、ありがとうございます。

今後の区政会議のスケジュールについては、この後、本会でまとめて説明させていただきます。

毎回ご案内しておりますが、委員の皆様につきましては、本日の会議での議事内容を各地域活動協議会や所属の団体等でご説明いただきまして、各地域等からの意見をまたこの区政会議にフィードバックしていただきますよう、よろしく願いいたします。

なお、地域活動協議会の会長様には、先日、同じ資料をお渡ししております。

これをもちまして、本日の区政会議魅力あるまちをつくろう！部会、閉会いたします。貴重なご意見をいただきまして、本当にありがとうございました。